

# そよかぜだより

## 2017 4月号

そよかぜ歯科医院のURL  
<http://soyokaze-dc.com>



### 四月(卯月)

長い冬を超え、各地で桜が満開に咲きはじめましたね。桜が咲くと春だな、こころも感じられますね。

四月になり、進学、就職、転職など、新生活をスタートした方も多いのではないのでしょうか。何かと変化の多い新生活を乗り切るためにも、健康管理は大切になります。健康を保つためには、朝食をしっかりと摂りましょう。朝食を摂ることで、生活リズムが整い、集中力や注意力が高まり、太りにくい身体づくりにも繋がります。春は寒暖の差が大きく、身体のバランスを崩しやすい季節です。朝ごはんは、しっかりと食べて、元気な一日のスタートを切りたいですね。

### 休診のお知らせ

4月29日、5月3日・4日・5日は祝日のため休診とさせていただきます。緊急な場合などございましたら、下記の連絡先にご連絡ください。

流山休日診療室(9時~12時)  
TEL: 04-7155-2456



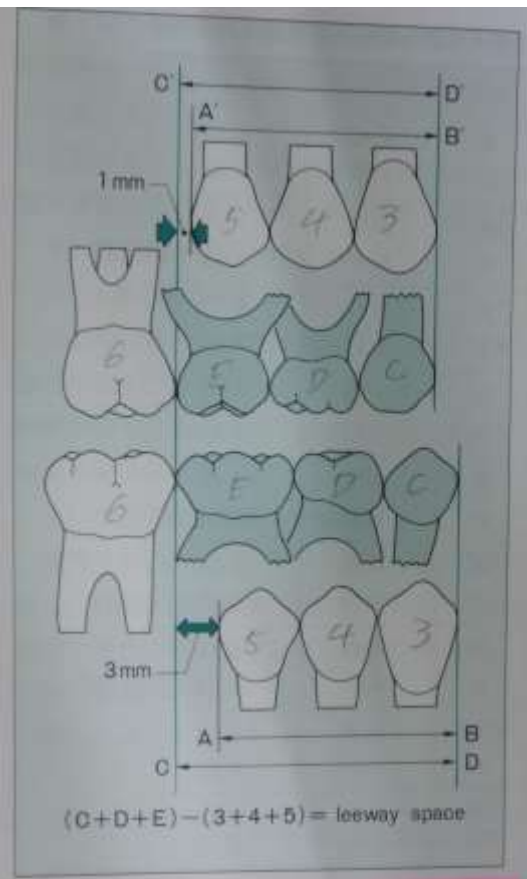
### 側方歯群の交換期について

前回、第一大臼歯と前歯部の交換期についてお話しましたので、今回はその後の側方歯群の交換期についてお話します。

上顎側切歯(中心から二番目の歯)の萌出が完了する九歳頃から徐々に、乳犬歯(少し尖っている乳歯)、第一乳臼歯(奥から二番目の乳歯)、第二乳臼歯(一番奥の乳歯)の交換が始まります。交換の順番としては、上顎では①第一乳臼歯から第一小臼歯、②乳犬歯から犬歯、③第二乳臼歯から第二小臼歯へ、下顎では①乳犬歯から犬歯、②第一乳臼歯から第一小臼歯、③第二乳臼歯から第二小臼歯であることが多く、乳歯が抜けると同時に下から永久歯が萌出してきていることが望ましいとされています。

また乳歯側方歯群(乳犬歯・第一乳臼歯・第二乳臼歯)のスペースと永久歯側方歯群(犬歯・第一小臼歯・第二小臼歯)のスペースの差(リーウェイスペースという)は、乳歯側方歯群の方が永久歯側方歯群より上顎で1mm、下顎で3mm大きい為、乳歯から永久歯への交換がスムーズに行われます。しかし、リーウェイスペースは側切歯遠心から第一大臼歯近心の間の限られたスペースです。第一乳臼歯の早期脱落により第一大臼歯が中心側に移動してしまつたなど、リーウェイスペースがなくなってしまうと永久歯への交換がスムーズに行えず、歯列不正や咬合異常の原因になりやすくなる為、注意が必要です。

### リーウェイスペース



「新歯科衛生士教本小児歯科学」参照

### 新しいスタッフのご紹介

#### 歯科衛生士 増茂美桜

3月からお世話になっており、5月からは歯科衛生士として働くことになりました、増茂美桜です。

明るい笑顔と元気で楽しく、皆さんのお口の中のケアをできるようがんばります！  
よろしくお願ひします！



### 院長より

新年度がはじまり、やっと暖かくなってきました。今年には桜が開花し、温度が低い日が続き3月中旬に最高気温が20度を超える日がなかつたようです。温暖化と言われる昨今では目づらしいようです。花冷えが続いたため、桜祭りが各地で延長しているようです。これも春の珍事とも言えるのでしょうか？

新入生、新社会人もこの時期多く誕生します。そよかぜ歯科医院でも新入社員が増え、毎日の業務なれるため頑張っています。新しい生活パターン、仕事のスタートは何かと緊張することが多く、大変かと思いますが、早く適応していただきたいと思っています。

このような一面をみると、初心に戻り、基本に忠実にバイタリティーを持って毎日を過ごすことの重要性を感じます。さらに何事もやり続けることの大切さを痛感します。これらが平常心になるようにしたいと思います。